

入札公告

次のとおり制限付き一般競争入札に付す。

令和6年4月19日

契約担当者

公益財団法人ひょうご震災記念21世紀機構 業務執行理事（副理事長） 藤原 祥隆

1 入札に付する事項

(1) 業務名

令和6年度人と防災未来センター展示演出機器保守点検等業務

(2) 業務の内容

別紙仕様書のとおり

(3) 契約期間

令和6年5月20日（月）から令和7年3月31日（月）まで

ただし、「西館4階1.17シアタープロジェクター入替・設置・調整」については、既存プロジェクターの耐用時間を考慮し、令和6年12月末日までの休館日に行うこと。

なお、指定管理者の変更など状況に変化がなく、受託事業者の業務遂行状況に特段の問題がない場合、「保守点検作業」部分は、双方協議のうえ、令和9年3月31日を限度として、1年ごとに更新できるものとする。

(4) 業務実施場所

ア 所在地 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号

イ 名称 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

ウ 場所 西館1階から4階における展示及び機器室

東館1階こころのシアター及び東館2階同シアター制御室

(5) 入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2 制限付き一般競争入札参加資格

本件入札に参加できる資格を有するものは、次に掲げる要件を満たしたものであること。

(1) 物品関係入札参加資格者として、兵庫県（以下「県」という。）の物品関係入札参加資格（登録）者名簿に登録されている者であること。

(2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に基づく県の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。

(3) 入札参加申込期間の最終日及び当該入札日において、県の指名停止基準に基づく県の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。

(4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

(5) 過去10年間（平成26年度以降）に、国・地方公共団体または独立行政法人が設置した歴史・文化に関する博物館等文化施設で、展示面積1000㎡以上の施設において、総合的な展示（展示造作、グラフィック、映像情報機器、デジタルコンテンツ等）における保守・メンテナンス業務を3年以上継続して元請けで行った実績があること。

3 契約条項を示す期間及び入札説明書の交付期間・場所

(1) 交付期間

令和6年4月23日(火)から令和6年5月8日(水)の火曜日から金曜日の午前10時～11時、午後2時～4時の間のみ。(祝祭日を除く。)

(2) 交付場所

神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号 人と防災未来センター西館5階
公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター運営課
電話番号：078-262-5502

4 入札参加申込書兼競争参加資格確認申請書及び入札書の提出期間等

(1) 入札参加申込書兼競争参加資格確認申請書の提出期間

令和6年4月23日(火)から令和6年5月8日(水)正午まで(受付は火曜日から金曜日の午前10時～11時、午後2時～4時の間のみ。月曜日、土曜日、日曜日、祝祭日を除く。)

(2) 入札参加申込書兼競争参加資格確認申請書の提出場所及び問合せ先

前記3(2)に同じ

(3) 開札の日時及び場所

日時 令和6年5月9日(木)午後3時30分
場所 阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター西館5階 セミナールームA
(神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号)

(4) 入札書の受領期限

上記4(3)の入札・開札の日時及び場所に直接入札書を提出すること。
郵送による入札は受け付けない。

5 その他

(1) 入札保証金

不要

(2) 契約保証金

契約希望金額(入札書記載金額の100分の110)の100分の10以上の額の契約保証金を求める場合がある。ただし、次の場合は契約保証金の納付が免除される。

ア 保険会社との間に委託者を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、その保険証書を契約保証金に代えて提出したとき。

イ 過去2年間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上にわたって締結し、これらをすべて誠実に履行していることを記載した誓約書を提出したとき。

(3) 入札に求められる義務

ア 入札に参加を希望する者は、入札参加申込書に前出2(1)、2(5)の資格を有することを証明する書類を添付して令和6年5月8日(水)正午までに提出すること。

イ 入札に参加する者は、開札日の前日までの間において、契約担当者から上記アの提出書類に関し、説明をもとめられた場合は、それに応じること。

(4) 入札に関する条件

ア 入札者又はその代理人が同一事項について2通以上した入札でないこと。

イ 同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は2人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。

ウ 連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。

エ 入札書に入札金額並びに入札者の氏名があり、入札内容が分明であること。

オ 代理人が入札をする場合は、入札書と合わせて委任状を提出すること。

カ 入札金額は特に指示した場合のほか、総価格を記入すること。

キ 入札書に記載された入札金額が訂正されていないこと。

ク 再度入札に参加できる者は、次のいずれかの条件を具備した者であること。

(ア) 初度の入札に参加して有効な入札をした者

(イ) 初度の入札において、前出4(4)及び5(4)アからキまでの条件に違反し無効となった入札者のうち、前出4(4)、5(4)イ若しくはウに違反し無効となったもの以外の者

(6) 入札の無効

本公告に示した入札参加資格がない者のした入札、入札者に求められる義務を履行しなかった者のした入札、入札参加申込書又は関係書類に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

(7) 契約書作成の要否

要作成

(8) 落札者の決定方法

ア 入札説明書で示した業務を遂行できると契約担当者が判断した入札者であって、公益財団法人ひょうご震災記念21世紀会計規程第8条2項の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行ったものを落札候補者とする。

イ 落札候補者のうち、入札参加資格があると認められた者を落札者とする。

ただし、契約担当者が当該価格によっては、その者により契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認めるときは、この限りでない。

(9) その他

詳細は、入札説明書による

以上

